



2023年6月28日

各 位

会社名 株式会社遠藤照明
代表者名 代表取締役社長 遠藤 邦彦
(コード番号 6932 東証プライム)
問合せ先 執行役員 管理本部長
後藤 修二
(TEL 06-6267-7095)

当社取締役会の実効性に関する評価結果の概要について

当社は、取締役会の実効性を高め、企業価値を向上させることを目的として、その実効性に関する分析・評価を実施し、2023年6月28日開催の取締役会において、実効性評価の結果確認を行いました。つきましては、評価結果の概要をお知らせいたします。

記

1. 分析・評価の方法

社外役員を含む全ての取締役及び監査役に対して、「2022年度取締役会の実効性アンケート」を実施し、全ての取締役および監査役計8名から回答を得ました。

これを集計した上で、2023年6月28日開催の取締役会において分析・評価を行いました。

アンケートにおける大項目は以下の通りです。

- ① 取締役会の構成
- ② 取締役会の開催頻度・時間
- ③ 取締役会の資料・情報
- ④ 取締役会の運営全般
- ⑤ 議論の内容
- ⑥ 取締役会への参画（自己評価）
- ⑦ 社外取締役／監査役
- ⑧ その他個別項目

2. 評価結果の概要

当社取締役会は、以下の評価より、その実効性は概ね確保されているものと判断いたしました。

- ・取締役会は、事業内容や規模からみて、社外取締役の構成バランスを含め、適切な体制になっている。また、取締役のスキルマトリクス等を活用し、一部、「ジェンダー」等の多様性の取り組みも進捗している。
- ・中期経営計画の達成に向けた進捗管理、検証の議論は、活性化している。
- ・代表取締役と社外取締役で構成する指名・報酬諮問委員会が機能し、継続的な意思疎通が図られている。また、代表取締役をはじめとする執行部門と社外役員全員が出席する意見交換の機会などで、十分な情報共有がなされている。
- ・サステナビリティ経営推進のための議論の拡充が図られている。
- ・内部統制システムの監督が適切になされている。

一方、改善すべき課題があることも確認され、主な意見は以下のとおりとなりました。

- ・ 報告資料の提供時期、報告内容については、更なる精度の向上が必要。
- ・ I R活動の充実と、ステークホルダーからのフィードバックに対する議論の深化。
- ・ 取締役会の構成バランスにおいて、更なる人材の多様性に関する議論の継続。
- ・ 後継者計画に基づいた継続的な議論の実施。
- ・ 事業計画の進捗管理、検証において、部門戦略に関する議論の拡充。

3. 今後の対応

当社取締役会は、今回の評価結果による課題を踏まえ、今後も更なる議論を重ね、進捗が滞っている課題を中心に、取締役会の実効性を高めて行くための継続的な取り組みを行い、改善に努めてまいります。

当社は取締役会の実効性評価を今後も定期的実施することで、より充実したコーポレートガバナンス体制の構築と中長期的な企業価値の向上を目指してまいります。

以 上